

港区コミュニティバス「ちいばす」の運行状況について

港区コミュニティバスは、平成16年10月に運行を開始した2路線（田町、赤坂ルート）と平成22年3月に新たに導入した新規5路線（芝、麻布東、麻布西、青山、高輪、芝浦港南ルート）の合計7路線（8ルート）で運行しています。

区は、新規5路線を対象として、運行経費と運行収入の差額について補助しています。

本事業は、区民の足として生活に密着している事業であることから、安定した事業運営が必要なため、引き続き収支率の改善や利用者サービスの向上に向けた取組を進めながら、運行事業者に対する支援を継続します。

1 運行状況

(1) 利用者数

令和4年度の7路線（8ルート）合計の利用者数は3,216,539人で、令和3年度と比較して、274,291人増加しました。

このうち新規5路線の利用者数は2,269,704人で、令和3年度と比較して187,959人増加しました。

(単位：人)

ルート	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
田町	761,002	690,726	608,652	933,401
赤坂	185,833	169,777	195,111	293,738
既存2路線 計	946,835 (86,332)	860,503 (56,740)	803,763 (▲423,376)	1,227,139 -
芝	224,186	207,035	175,316	300,907
麻布東	77,330	72,283	89,430	141,266
麻布西	294,169	272,862	234,388	336,538
青山	457,145	400,409	340,724	535,210
高輪	626,668	591,632	520,232	766,030
芝浦港南	590,206	537,524	453,108	641,632
新規5路線 計	2,269,704 (187,959)	2,081,745 (268,547)	1,813,198 (▲908,385)	2,721,583 -
全路線 合計	3,216,539 (274,291)	2,942,248 (325,287)	2,616,961 (▲1,331,761)	3,948,722 -

※ () 内は前年度からの増減数

(2) ルート別の収支率

令和3年度と比較すると、芝、麻布東、麻布西、青山、高輪ルートの収支率は、利用者数増加に伴う運賃収入の増加により回復しました。

一方で田町、赤坂、芝浦港南ルートにおいては、他ルート同様に利用者数の回復は見られたものの、人件費の増加により収支率は減少しました。

	新規5路線						既存2路線	
	芝	麻布東	麻布西	青山	高輪	芝浦港南	田町	赤坂
令和元年度	28.4%	22.5%	48.8%	62.6%	97.9%	65.6%	92.8%	43.8%
令和2年度	18.4%	14.2%	38.5%	40.1%	60.5%	49.9%	66.8%	35.0%
令和3年度	22.7%	18.5%	39.1%	41.7%	66.5%	56.1%	78.1%	38.9%
令和4年度	22.8%	19.0%	42.8%	43.3%	73.5%	54.4%	74.8%	37.2%

(3) 新規5路線の収支率

令和4年度の新規5路線の平均収支率は43.1%で、令和3年度と比較すると、1.3ポイント増加しました。

また、収入は、利用者数の回復により、約1,400万円増加しました。一方、人件費や燃料費等の高騰により、支出は約1,700万円増加しました。

(単位：千円)

	収入			支出	収支	補助金	収支率 ^{※1}
	運賃収入	広告収入等	計				
令和元年度	250,748	16,322	267,070	460,601	▲ 193,531	193,531	58.0%
令和2年度	166,183	9,841	176,024	468,944	▲ 292,920	292,920	37.5%
令和3年度	190,627	11,572	202,199	484,032	▲ 281,833	281,833	41.8%
令和4年度	207,795	8,408	216,203	501,326	▲ 285,123	285,123 ^{※2}	43.1%

※1 収支率(%)：収入÷支出

※2 原油価格の高騰による燃料費の増加補填分(3,033千円)を含む

2 令和4年度の取組

令和4年11月に、慢性的な遅延が発生していた田町、芝ルートダイヤを適正化し、定時性の改善による利便性向上に取り組みました。

また、環境に配慮した取組として、芝ルートに新型EVバスを2台導入しました。

そのほか、ちいばすの認知度向上や新規利用者の獲得等に向け、運行ルートやバスの乗り方を案内する動画を作成しました。

3 令和5年度の取組

ちいばすを活用した広告をより多くの方に利用してもらうため、11月から区内事業者・地域団体、区民が特別価格で利用できる車内広告枠を創設し、町会・自治会や商店会へ広告メニューを周知しています。

また、ちいばすにおけるDXの推進として、1「田町駅東口」停留所、16「六本木ヒルズ」停留所、日赤医療センター内への、運行状況等の表示が可能なデジタルサイネージ型の停留所標識(スマートバス停)設置に向け、関係機関との調整をしています。

さらに、温室効果ガス排出量の更なる削減に向けて、芝ルートで運行している軽油車両2台を新型EVバスに更新します。